

迫りくる百足（ムカデ）ラジコンの修理法（片車輪が動かない）

2019.10.02

トミー・マック

1. 外 観



おもちゃ名は、「迫りくる百足(ムカデ)ラジコン」です。

メーカーは分かりませんが、通販として多くの販社が2014年から発売しています。

2. 特 徴

こんなおもちゃもあるんですね。

イベントやパーティーなどでサプライズに、子供にも大人気で盛り上がる事はもちろん、プレゼントの運び手段としても使えます。

本体サイズは長さ約39／幅9／高さ2cm、地面を這う超リアルな虫、迫りくる百足ラジコンです。

赤外線で前進／右旋回／左旋回／停止の操縦が可能です。付属の専用コントローラで約15mまでコントロール。電源は内蔵のLi-ion電池、USBで充電（40分）もできます。

3. 故 障

リアルにくねくねと這うように歩くので、胴部に多くある体節のつなぎ目の動きの悪さや、頭部と胴部の接続部の折れなどが考えられます。

今回は、赤外線コントローラで前進にしても片側の車輪が回らない故障です。

4. 原 因

分解と修理過程で分かったことは、

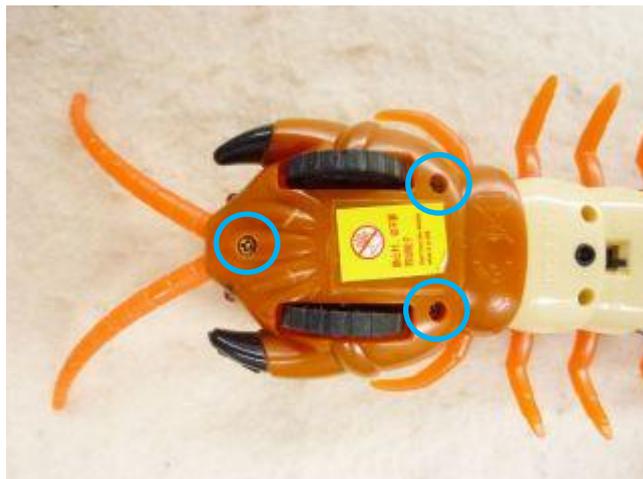
胴部にあるLi-ion電池から頭部の制御基板へのリード線が、頭部と胴部の接続部でくねって接触し、片側の車輪に当たって回転できない状態でした。

制御基板へのリード線を車輪から離し、制御基板にホットメルト（グルー）で固定します。

5. 修 理

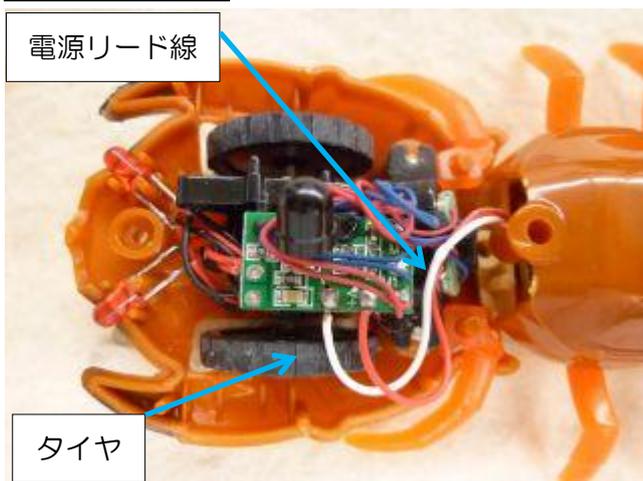
（1）頭部の分解

○印のネジ(タッピング 2.3X8)3本を外します。

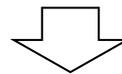


迫りくる百足（ムカデ）ラジコンの修理法（片車輪が動かない）

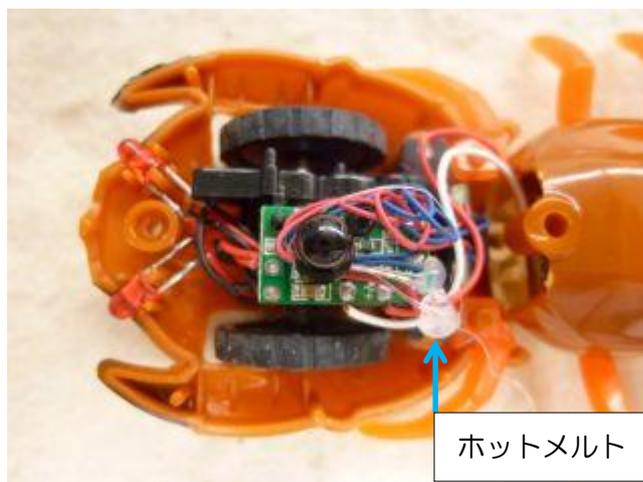
（2）内部の確認



胴部からの電源リード線が片側のタイヤに被り、接触しています。



これが片側の車輪が回らない原因です。



（3）対応

電源リード線がタイヤに当たらないように引き回し、リード線をホットメルト（グルー）で留めます。

これで、原因追及と **修理完了**。

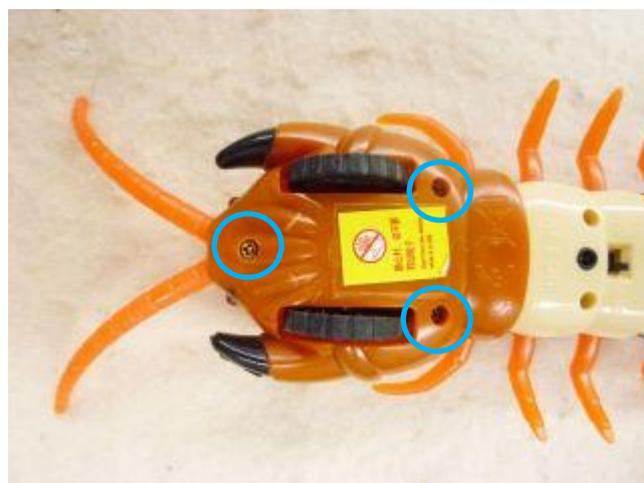
（4）元に戻す

頭部のネジ留め

○印のネジ（タッピング 2.3X8）3本で留めます。

6. 備考

このようにリード線が固定されていないと、ケースを外した時と被せた時でリード線の位置が変わるので、修理の時にも直ったり故障再現したりするので厄介です。



終わり